

ふれあい

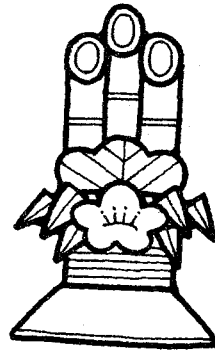
大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

新年を祝う会を終えて

平成十四年新年を祝う会を、去る一月十三日、百十七名の参加者により開催いたしました。(女性四十五名・男性七十二名のうち、東区十七名・南区四十四名・中区十九名・西区十三名・北区十七名・招待者七名)

開会の辞、ご祝辞(菊地県議・仁田県議・伊藤市議)、懇親会、万歳三唱、閉会の辞と盛会裏に終了いたしました。



目的は、大代地区住民の方々が相互にコミュニケーションを図り、より良い生活環境を創るべく毎年開催して参りました。会場では、昔話、現在の社会情勢、大代の将来の事、孫の自慢話等に多くの輪が出来ておりました。今回は女性の参加者(四十五名)が多く一段とお話しに花が咲いておりました。アトラクションでは、鎌田賢治さん、一二三会、樹峰会、百寿会の皆さんに素晴らしい民謡と踊りを、また、田中三蔵さんには新春に相応しく獅子舞、梯子乗り(初めての演技です)をご披露頂きました。飛び入りのカラオケでは、十五名程の方々にご自慢の愛唱歌を歌いあげて頂き、終了時間を三十分延長して終了いたしました。

皆さんは、日頃から地区住民と共に公民館を中心として生涯学習活動のリーダーとして活躍頂いている方々でございます。今後ともご活躍下さいますようお願い申し上げます。

ご祝儀 お見舞いは 三千円を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

大代青年団応援歌

今回の開催案内は、十二月に『ふれあい』への掲載と区長さんへの申込みを回覧形式でお願いいたしました。十二月二十日の締め切り日で八十名の申込みを頂きました。コミュニティ推進部の委員の方、推進協議会の役員の方、婦人会連合会、子ども会育成連合会、百寿会、興農組合、消防団及び婦人防火クラブの代表の方には参加者へのお口添え、会場の設営、当日の配膳等、特に女性の方にご尽力賜りました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

今後は、若い方々及び女性の方に多数ご参加頂けるよう、祝う会の内容を充実させていきたいと考えております。これからも『大代地区コミュニティ推進協議会』各事業にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

コミュニティ推進部長 小野 菊郎

大代青年団応援歌

① 流れも清き貞山河

流るる末は太平洋

清き流れに竿さして

共に進まん健男子

② 空コバルトに澄み渡る

今日ぞ晴れたる舞台にて

忘るなスポーツ精神を

③ 世紀幾年暮れるとも

永久に変わらぬカレナわば

残せしるせよ青史にぞ

輝かせよや我が郷を



範囲を広げよう

幾つか怪しいところがありますが、この間の「新年を祝う会」で本郷さん等二人で歌われた大代青年団応援歌です。戦前から戦後にかけて多賀城青年団の運動会の時、旗を振り回して応援したものです。その後活動が下火になり遂に無くなったのは(運動会が)残念です。当時の選手の方々が大方戦死された方がおります。

現在各方面で活躍されている方で覚えておられるのは、伊藤克さん、渡辺久さん等がおられます。

尚、作詞者は柏木神社先々代宮司の本郷馨さんと覚えております。

この事に関して補足していただける方がおられれば幸いです。

コミュニティ推進協議会 会長 跡辺 三夫



「みやぎスマイルロード・プログラム」の表示板設置される

この事業は、道路清掃、道路緑化などのボランティア活動を行う団体を、市が支援するシステムで、平成十三年度から始まったものです。

この度、宮城県内では蔵王町と多賀城市が選ばれ、さらに、当市内では大代南地区と町前地区の2団体の活動が認められたものです。

これもひとえに地域住民のご支援と参加によるものと心から感謝申し上げます。今後の事業推進に一層のご協力をお願いいたします。

大代南町内会長 渡辺 弘

範囲を広げよう

仕事を達成させるには、懸命に働くことはいくらでもありません。しかし成功のきめ手に欠くことができないものに「人との交わり」があります。

それは、自分がどんな人たちを知っているか、どんな人たちが自分を知っているか、ということなのです。人間は、その人に才能があるかどうかにかかわらず、どんな人でも、人生の途上のどこかで他人の助けを受けています。だから有力者とか、自分のアイデアを生かしてくれる人とか、自分の能力を認めてくれるような人に、自分自身をアピールすることが必要になります。どうしてもビジネス界で成功したいと望むならば、個人的交際を重要視しなければなりません。これは、けっしてコネで世渡りをしてうまくやろうということではありません。

それではどのようにして交際を広げるのか。自分の部署にのみ閉じこもっているだけではだめです。絶えず活動的に動きまわらなければなりません。ただ漫然と出かけて行ってもプラスになる人はできません。交際は自分が熱意をもってビジネスをしているときに生まれるのです。つぎに自分自身を前面に押し出すこと、自分が能力をもち、信頼に値する人間であることを示さなければなりません。そして相互に信頼し尊敬しあう関係が生まれて、初めてあなたのことを考えてくれる友人ができるのです。

交際というものはビジネス活動や社会的活動を通じてのみ生まれてきます。しかも、それは自らつくりだすものであることを忘れてはなりません。

大代東区 本郷 新治

シベリア慰霊訪問6

シベリア墓参の旅も六日目となった。テイルマ墓参を終え、今日はヤクドニヤに向かう。今朝も早発ち、夏とは言え朝の六時は流石にひんやりする。モシカ駅で下車、駅舎に入って女駅長からの運転許可を待つ。約三十分後、作業車のディーゼルカーで第二病院墓地に。前年この地を訪れたメンバー二人の位置判断により停車させ、地元案内人K君の機敏な動作で坂を登り、周りを丹念に探し始めた。

ついに俺達が埋葬した地にたどり着いたのです。怪しげな雲行きも心配なし。視界が開けた駅近くには集落があり、かつての収容所跡など点在していた。801分所跡とおぼしい所で、僅か十八才の若さで入水自殺した戦友に黙祷を捧げご冥福を祈った。天気も快晴となり、K君から付近の実態や墓地点在などの説明がある。遺族で同行したO氏は去年もこの近くまで来たのだと探しあぐね、今やと親爺の墓にたどり着けたのだ。五十数年ぶりの声なき対面となったのです。

各地で数多くの墓地を訪ねたが、小さい墓、相当な規模の墓、何処の団体が建てたのか、一つの墓碑に相当数の記名のあるもの、合葬を意味するものと思われる碑もある。かすかに没年の記された卒塔婆もあり、「平成八年建之」と読める標もある。鮮明ではないがO氏の親の名も読める。皆で香を焚き、持参の供物をし、心を込めた祈りを捧げる。O氏はしばらく墓前の草を抜いていたが、こみあげる涙をふくこともなく呆然としている。周りには身内などいない。今父親の墓前に、息子が、帰れぬ最後を遂げた場所を思い去来するものは何だろう。俺達はそつと傍観しているだけでした。



訪れる人もいないこの僻地にも、シベリアの空に輝く七つ星を眺める夜空は変わらぬはずなのに、この地に果てた幾万の霊が俺達に何かを訴えようとしているのか。それともこの旅の安全を見守り励ましていてくれるのだろうか。しばらくして彼はボソボソと切ない思いを語ってくれたのです。

平成十年の秋でした。厚生省の公報でシベリアのテイルマ地区で父が亡くなったことを知ったのです。五十年の歳月をもしやの想いを持ち続けた家族でしたが、今になってこんなことってあるんだらうか。戦局が目増し激しさを増す昭和十九年、お国のため喜んで命を捧げますと、あの神社の境内の前で皆さんに挨拶した立派な姿の面影が昨日のようにはっきりと眼に浮かびます。そんな父を見送ることもできず、顔を畳にこすり泣きじゃくり、動こうともしなかつた母。父の帰りを待ちわびて何十年、「例え夢でもいい、どんな体でも構わない、早く帰って」と祈り続ける母でした。当時八十才だった私の祖母も全く同様で、「死ぬんじやないぞ、生きて帰ってこい、弾丸がきたらよけるんだ」と、すがりつく祖母の姿に恥ずかしい思いをした事を思い出します。やはり私の復員前に亡くなっていた。彼の母も五年前九十才でこの世を去ったとか。もし親爺が元気で帰っていたら、これ以上の幸せはなかったらうに。

「樹々の緑をわたるそよ風が私共を暖かく包んでくれます。」
こんなK君の口説きを、眠れぬ車中での一コマをメモしました。

大代南区 後藤清一

こんにちは、恵愛ホームです！

寒さも厳しい折、皆様お変わりありませんでしょうか。昨年秋より小学校の「総合的な学習の時間」という授業を利用した小学生の訪問が数多くありましたので、その様子をお伝えしたいと思います。

子供さん達は、お年寄りのためにと各クラスでさまざまな計画を立て、何日もかけて準備・練習してくれた劇や合奏、歌や踊り、ゲームなどの出し物を披露してくれました。その後は交流会ということで、一緒におやつを食べながらお年寄りとお話をする時間がありました。なかなか話しかけられない子供もいましたが、プレゼントを渡すのがいいきっかけになって、輪に入っていくことができましたようです。



ホームのお年寄りには孫、ひ孫にあたる年齢のかわいい子供たちに、みんな笑顔で喜んでいました。一人ひとり手作りのプレゼントをもらい、感激して涙ぐむ姿も見られました。子供さん達が帰った今も、車椅子やお部屋にプレゼントを飾り大切にしている姿が見られます。一方子供さん達の中には、この訪問がきっかけになって時々顔を出しにきてくれる子もいます。

来てくださった皆様、本当にありがとうございました。これからも、こういった子供たちとの交流の場を大切にしていきたいと思っております。



ボウリング大会

参加者募集

新年を迎え、地区の皆さんと楽しいひとときを過ごすことを目的に、次の通り「ボウリング大会」を開催いたします。多くの方々の参加をお待ちしております。

◇日時 平成十四年二月二十三日(土) 午前十時まで会場に集合して下さい。

◆会場 多賀城スターレーン

◇参加料 一人五百円 (※シューズ代自己負担)

◆申込方法 申込時に納入して下さい。大代地区公民館に直接又は電話でお願いします。

◇申込締切 平成十四年二月十六日

多くの賞品を用意しておりますので、ふるってご参加下さい。

俳句

- ☆元旦の 絵馬の いなな 嘶く 日本晴
- ☆雪を積む 山茶花の赤 凜として
- ☆風花を 肩に娘の 郷帰り

大代西区 松浦富男

★「月夜のメルヘン5」は紙面の都合により休載いたしました。(広報部)